

議会だより

令和2年11月定例会版



議場見学&懇談会
総社市議会にようこそ!

左上: 神在小学校3年生の皆さん
右上: 新本小学校3年生の皆さん
左下: 令和3年総社市成人記念式実行委員会の皆さん

2月定例会市議会の予定

日程	内容
2月25日(木)	開会
3月 3日(水)	一般質問
3月 4日(木)	一般質問
3月 5日(金)	一般質問
3月 8日(月)	一般質問・質疑
3月 9日(火)	委員会
3月10日(水)	委員会
3月11日(木)	委員会
3月19日(金)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

特集① 総社市議会にようこそ 2ページ

特集② 雪舟生誕地公園完成 3ページ

主な内容

11月定例会市議会 4ページ

委員会活動報告 12ページ

常任委員会の所管事務調査等の実施状況 14ページ

復興に向けて・その軌跡(vol.9) 16ページ

総社市議会による「いそ」 議場見学と懇談会

子どもたちの笑顔が
議場にあふれました

～議場見学～

神在小学校 令和2年9月30日
新本小学校 令和2年10月23日

昨年も市内の小学生が社会科見学の 일환で議場見学に來られました。近年で訪問があった小学校は、総社西小学校、新本小学校、阿曾小学校、神在小学校、常盤小学校、維新小学校です。

見学では、「議場に入って好きな席へ座っていいですよ」と言うと、一番人気は議長席で、二番人気は市長席です。これはどの小学校も同じようです。

議会の仕組みや議場の説明をした後、質問を受けま

す。よく聞かれるのは、「議員さんは何時に来て、何時に帰るのですか」「毎日何人ぐらいら来るのですか」です。「それぞれの委員会です。異なるので、地域のこともし、色々です」と答えます。

子どもたちが議場に興味を持ってくれることは、とてもうれしいことです。昨今の投票率の低下も踏まえ、自分たちの生活に政治が大いに関わっていることを子どもたちにも実感してもらおうとかけがえのない機会です。

小中学生の皆さん、気軽に議場見学にお越しください。お待ちしております。

(頓宮美津子)

令和3年総社市成人記念式実行委員会との懇談会

(令和2年12月10日開催)

成人記念式実行委員(6名参加)のうち1名はWEB参加)の方々と総社市の印象や施策について懇談会を開催しました。

主な意見は次のとおりです。

【総社市の印象】

- 子育て施策が充実している。
- チューピーは他市でも人気で総社市の知名度アップにつながっている。
- パン屋さんが多い。(他市の友人がパンを買いに来る)
- 歩得事業あるとに家族が参加し、健康維持の良し取組だと思つ。

【総社市の情報発信】

- 総社市LINEや市長Twitter等、よく情報を発信していると思つ。
- InstagramインスタグラムとYouTubeユーチューブを

使うことが多いので、もっと活用してはどうか。

○インフルエンザワクチンが不足しているため、予防接種が受けられる医療機関の情報発信してほしい。

【あつたらいいと思つもの】

- 学生が自由に勉強できるフリースペース
- 総社駅前、夜にお店が開いていないので、パンの自動販売機があつたら良い。
- 気軽に献血ができる場所がほしい。

【コロナ禍で苦労していること】

- 大学生活ではWEBでの在宅授業が中心で、精神的ストレスが大きかった。心のケアが必要だと感じる。

【総社市への移住】

- 祖父母が他県から移住したが、もつとドラッグストアや買い物場所がほしい。
- 他にも様々な意見があり、多くの課題を聞くことができま

(三宅啓介)

画聖雪舟顕彰施設が生誕600年に合わせて完成

(雪舟サミットも同時開催)



総社市議会からの提案事項

総社市議会では、この雪舟生誕地公園をより多くの方々に親しまれる公園にするため、次のことなどを提案しました。

これからも引き続き、多くの皆様に愛され、利用していただくための工夫や条例の整備等に取り組めます。

【実現したこと】

- 一般車の目的外駐車の防止対策
- 駐車場から公園スペースへの車両進入防止対策
- バス駐車場の増設
- 将来のサイクルロードの整備を見越しての駐輪場の設置

【実現に向け引き続き取り組むこと】

- 公園所在地を案内する看板を主要道へ設置
- 有料シャワールームや更衣室・コインロッカーの設置
- 公園内で常時物販を可能にするための条例改正

(主な提案事項)

意外に知らない? 雪舟さんのこと

東山時代(室町時代中期・15世紀中盤～後半)の画壇で活躍した雪舟、日本の美術史上において画聖として、また作庭家(庭園の作家)として最高の地位を得ました。そして後世になるにしたがい益々その評価を上げていきます。昭和31年にウィーンで開かれた世界平和評議大会において世界の文化功労者*(世界10大文化人)の一人として選出されました。その画聖雪舟の生誕地が総社市の赤浜なのです。

幼少期に井山宝福寺で修行中に涙でネズミの絵を描いた逸話は有名ですが、生誕地に完成した顕彰公園に足を運んで、生誕以来600年に渡る悠久の時を皆様にも感じてほしいと思います。(溝手宣良)

*世界10大文化人

- オランダの画家：レンブラント
- ドイツの詩人：ハイネ
- オーストリアの音楽家：モーツァルト
- ノルウェーの文学者：イブセン
- アメリカの政治家・科学者：フランクリン
- ラジウムを発見：ピエール・キュリー
- イギリスの文学者：バーナード・ショウ
- インドの詩人：ヤーリ・ダーハ
- ロシアの作家：ドストエフスキー
- 日本の画家：雪舟

8件の指定管理者の 指定議案を可決

11月定例市議会

11月定例市議会を11月30日から12月18日までの19日間の会期で開き、議案21件、報告2件(5ページのとおり)を審議しました。

指定管理者の指定について

指定管理期間が満了する8施設等の指定管理者についての議案が上程され、いずれも全会一致で可決しました。議決した指定管理者は一覧表(本ページ下段)のとおりです。
市職員給与条例の一部改正について(議案第66号)
新型コロナウイルス感染症の患者の搬送等に従事する職員に対して、特殊勤務手当を支給するため、条例の一部改正を行うもので、全会一致で可決しました。

総社市と岡山県との間の平成30年7月豪雨による災害に伴う廃棄物の処理に関する事務の委託に関する規約の廃止について
平成30年7月豪雨による災害のため、特に必要となった廃棄物の適正な処分等に関する事務が完了したため規約を廃止するもので、全会一致で可決しました。

令和2年度総社市一般会計補正予算(第10号)について

復興計画が上がっている昭和地区の活性化のための美袋駅前活性化補助金など、令和2年度歳入歳出予算の総額に歳入歳入それぞれ2億5600万円を追加し、総額をそれぞれ373億9890万円とし、全会一致で可決しました。

<指定管理者制度とは>

地方自治法の一部が改正され(平成15年9月施行)、管理委託制度に代わって導入された制度です。多様化する住民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民のサービス向上を図るとともに、経費の削減等を図ることを目的としています。



昭和地区の活性化を図る美袋駅前活性化事業の用地

議決した指定管理者一覧

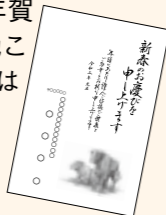
施設名等	指定管理者
東総社駅自転車駐車場及び服部駅自転車駐車場	公益社団法人総社市シルバー人材センター
総社市きよね夢てらす	特定非営利活動法人きよね夢てらす
総社市水辺の楽校 (そうじゃ水辺の楽校・きよね水辺の楽校)	サポートそうじゃ水辺の楽校
総社市シルバーワークプラザ	公益社団法人総社市シルバー人材センター
総社市放課後児童クラブ	各地区の運営委員会 (13団体)
総社市立中央保育所	社会福祉法人総社福祉会
総社市立総社はばたき園 (児童発達支援センター)	社会福祉法人総社市社会福祉事業団
総社市砂川公園	公益社団法人総社市シルバー人材センター

令和2年11月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
議案第61号	総社市職員給与条例の一部改正について	原案可決
議案第62号	令和2年度総社市一般会計補正予算(第9号)	原案可決
議案第63号	令和2年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第64号	令和2年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第65号	令和2年度総社市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
報告第8号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について(庁用自動車の事故に係る和解及び損害を賠償すること)	報告を受けた
報告第9号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について(高松田中西阿曾線外改良工事請負変更契約の締結)	報告を受けた
議案第66号	総社市職員給与条例の一部改正について	原案可決
議案第67号	総社市自転車駐車場指定管理者の指定について	原案可決
議案第68号	総社市きよね夢てらす指定管理者の指定について	原案可決
議案第69号	総社市水辺の楽校指定管理者の指定について	原案可決
議案第70号	総社市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第71号	総社市シルバーワークプラザ指定管理者の指定について	原案可決
議案第72号	総社市放課後児童クラブ指定管理者の指定について	原案可決
議案第73号	総社市立中央保育所指定管理者の指定について	原案可決
議案第74号	総社市児童発達支援センター指定管理者の指定について	原案可決
議案第75号	総社市砂川公園指定管理者の指定について	原案可決
議案第76号	総社市と岡山県との間の平成30年7月豪雨による災害に伴う廃棄物の処理に関する事務の委託に関する規約の廃止について	原案可決
議案第77号	令和2年度総社市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
議案第78号	令和2年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第79号	令和2年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第80号	令和2年度総社市水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第81号	令和2年度総社市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決

あいさつ状の禁止について

公職選挙法の規定により、公職の候補者又は公職の候補者となろうとする者(公職にある者を含む)は、当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類するあいさつ状を出してはならないこととされています。御理解と御協力をお願いいたします。



議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

【令和2年10月分~12月分】

支出区分	支出年月日	支出金額	支出先等
お祝	11/5	4,000	官房長官就任祝い
4月からの累計	-	49,000	-



今回の一般質問も、感染症のリスク軽減及び感染症対策にかかる当局の市民対応を考慮し、質問時間を通常の40分から30分に短縮しました。また、説明員の代理出席を認めました。

11月定例会市議会

一般質問



小西 利一

問 今後どのような仕組みを考えているのか。

市長 自治体ポイントの導入や光ファイバーの整備のほか、市税の納付が4月からスマートフォンで決済が可能になるように進めていく。

問 新庁舎建設にあたり、感染症対策も含めて、デジタル化の対応が必要と思われるかどうか。

市長 1階のフロアはワンストップで完結できるように考えている。

新型コロナウイルス感染症について

問 市内でPCR検査が受けられる医療機関はあるのか。

市長 6つの医療機関で受けられる。

問 感染者、濃厚接触者及び

問 デジタル化推進について具体的に何かあるのか

答 スマートフォンで市税が納付できるように進める

その家族を隔離するときのPCR検査費用とホテル等の費用を公費負担とする場合の判断基準は何か。

市長 今回、吉備の里のクラスタ発生に伴い、市独自の判断基準で公費負担とした。今後も同様な事例が起きたら、市の判断で同じように対応する。

農業政策について

問 トビイロウンカの被害が多く発生しているが、防虫剤の補助を考えてみてはどうか。

市長 すぐに補助は難しいが、検討していく。



問 事業者へのコロナ感染後の対応策を示してはどうか

答 対応策を分かりやすいように示したい

問 IT化の恩恵を全ての人に行き渡らせるためにデジタル活用支援員を導入してはどうか。

市長 デジタル活用支援員の導入は考える。

災害時応援協定について

問 応援協定を結んでいる地方自治体数はどうか。庁内の各部署において応援体制は計画できているのか。

市長 協定を結んでいるのは29地方自治体である。災害時の職員の派遣については、職員組合の意見を必ず聞いている。派遣を断った職員の名前は公表しない。災害応援を経験している職員を増やしたい。派遣は本市が無事であることが大前提である。



小西 義巳

問 各地域で高齢化が進む中、地域での奉仕作業をどのように考えているのか。

市長 基本的な考え方は、人口が減りゆく川西・昭和地区の将来像を見据えながら、総社流を考えていかなければならないことだ。何らかの方向性を示さなければならぬと感じている。

問 高齢化による労働不足をどのように考えるか

答 自由枠交付金を含め、検討していきたい

問 作業の省力化をどのように考えているのか。また、特に草刈作業において、リモコン付き草刈機を導入できないか。

市長 リモコン付き草刈機は、どこで使用できるか、予算を含め検討していきたい。



労働者不足を補う無人農機具



省力化に対応するリモコン付き草刈機



岡崎 亨一

問 企業版の新型コロナウイルス感染症対応策を作ってはどうか。

市長 介護事業者に対して行ったコロナの医療対応の勉強会等を個人事業主に至るまで行っていく。

デジタル化推進について

問 マイナンバーカードの交付推進と体制はどうか。

市長 マイナンバーカードへの理解が私もありなかった。コロナ禍で重要性がはっきりしてきたので、国の100%交付目標の令和4年度末に向けて努力する。

問 ぴったりサービスの活用予定はどうか。

副市長 マイナンバーカード100%普及と合わせて真剣に検討する。



高谷 幸男

問 雪舟生誕地公園を今後どのように活用するのか

答 観光の拠点として市内市外に発信し活用したい

問 具体的にはどのように発信し活用するのか。

市長 ①こども対象のチュッパイイベント、②若者のフリーマーケット、③年1回の雪舟祭などで発信活用したい。

市長 携は図れないか。

市長 協議も必要であり、提案として関係市で検討しているが、今の6市は結束している。

問 GOTOキャンペーンもあり、コロナもあるが、サミット5市への観光バスツアーを計画してはどうか。

市長 状況を見ながら、実施の方向で検討したい。

小型無人航空機(ドローン)

問 2機導入後、現在までの使用状況はどうか。

消防長 火災、救助、災害など32件あり、今後も安全安心の上での使用をしたい。

問 各分野での使用はどうか。また、総事業費はどの程度か。

市長 可能な分野で使用する。消防長 カメラ、テレビ等を含め約500万円である。



山田 雅徳

問 人口増加に向けて市長が考える政策の方向性はどうか

答 人に寄り添う政策を充実、その延長に人口増を目指す

人口増加につながる取組



民間のイメージ調査で、総社市は県内上位の結果に！

問 本市イメージ調査(右図)の結果について、どう考えるか。更なる認知度向上や居住満足度向上のため、どのようなことに取り組むのか。

市長 ランキング上位は素直に嬉しい。特に行政サービスで評価されたことは、職員の励みになる。引き続き、人に寄り添う政策を充実させたい。

意思疎通支援事業

問 話す、聞く、読む、書く、「言葉」に関わる障がいの失語症。本市の現状はどうか。

保健福祉部長 市内では38人が失語症者だと把握している。

問 来春から「失語症者向け意思疎通支援者派遣事業」が始まる。総社市ホームページに失語症者向け支援制度を掲載し、支援を明確化すべき。

市長 支援を明確化したい。



萱野 哲也

問 来年、市内に商業施設が開店予定だが現状はどうか

答 開発許可を受けて、造成中である

市長 気を付けましょう。市役所と公社の関係について

問 そうじゃペットカレンダー2021は、市職員が製作から発注、販売まで全て行っているが、売上げは全て公社の利益になる。職員の職務専念義務違反と思うがどうか。

市長 やり過ぎた。今後検討していく。

問 市長が公社の代表もしているから本市の政策と公社の利益がごちゃ混ぜになっているのではないか。

市長 立場をわきまえてやっていく。

問 建設予定地付近の清音柿木地区や常盤地区の住民は期待もあるが、交通量が増え住環境に心配もある。近隣住民の要望にどう対応していくのか。

市長 要望も苦情も含めて、開発を行う会社に物申していく。また、本市としても対応していく。

庁舎内での物品販売について

問 市役所内での物品の販売は市長の許可が必要だが、手続きに従って許可したのか。

市長 手続きについては知らないが、私が販売を止めなかったということだ。

問 きちんとした庁舎管理規則があるのに、市長の黙認が許可に代わると市の体質や市長の考えは問題ではないか。



三宅 啓介

問 待機児童と希望する園限定の保留児童は何名いるか

答 待機児童12人と保留児童175人で合計187人だ

問 保育所の運営(待機児童対策)について

問 待機児童をどのように解消していくのか。新設園は検討しないのか。

市長 保育所の新設は補助金が国県市で約1億円はかかる。コロナの影響で税収入が例年の8割以下に減少しており、財政状況を見ながら今後検討していく。

教育部長 解消策としては、新設園のほか、既存の保育所の定員拡大や、育休中の兄弟在園児を家庭育児に変更することで待機児解消につなげていきたい。

問 保育士確保について、保育士を目指す学生への奨学金優遇制度を設けてはどうか。

市長 財政は厳しいが、今後

問 保育所に支給している障がい児保育支援事業の補助金について金額が低く見直しが必要ではないか。

教育長 金額の見直しについて今後検討していきたい。

問 保育支援員の今以上の加配はできないか。

市長 保育現場の忙しい状況は理解しているので、サポートはするべきだと考える。

問 保育士の処遇改善について今年度、検討するとのことだったがどうなっているか。

市長 処遇改善は行う。令和3年度の当初予算に盛り込み、具体的な金額については保育所や議会などで協議してもらい検討していきたい。

問 待機児童12人と保留児童175人で合計187人だ



村木 理英

問 新型コロナウイルスの感染リスクを軽減策についてどのように考えるか。

市長 正しく恐れる、地域連携、クラスターの防止、感染者家族への対応を行っていく。

問 冬のウイルスが繁殖しにくい環境とは、換気によりCO2濃度が800ppm以下であること、湿度が40%以下であることが重要である。その注意喚起をするべきと考えるが、どうか。

市長 そのように伝える。

問 この感染症は感染力のピークが発症前にあると言われており、その潜伏期に感染が広がっている。そのため消毒が重要になってくる。そのメッセージを市民へ送る必要があると考えるが、どうか。



頓宮 美津子

問 子宮頸がんワクチン個別通知の結果はどうか

答 昨年の同時期に比べ3倍近く予防接種をしている。

問 有機農業の推進について

市長 農林水産省は、平成18年

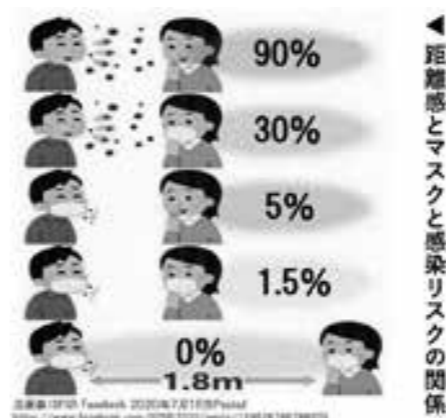
市長 市民に伝えていく。

問 重症化しやすい高齢者や基礎疾患のある方への対策はどう考えるか。

市長 直接伝えていく。

問 人々が集まる機会が増える年末年始にむけて、具体的に丁寧な対策法を市民に伝えるべきと考えるが、どうか。

市長 裏付けと共に市民に発信していく。



問 次年度も今期の実績に伴い、予算も組めるのか。

市長 予防意識が高まり、他の接種率も上がっている。良い傾向でもあり、予算は組んでいきたい。

問 新型コロナウイルス感染症対策について

市長 新型コロナウイルスに家族が感染した際に、家族に陰性の要介護者や支援の必要な子どもが残された場合、支援体制が必要だがどうか。心配で産後うつも増えていると聞く。体制が整った際には不安解消のためしっかりと発信してほしい。

市長 これは県全体でネットワークを通じて支えあう仕組みが必要。介護施設や病院に支援を要請する。市内で受け入れ先を確保できるようにしたい。

市長 大切なものと認識している。総合計画に明記したい。

問 将来段階的に給食に有機食材を導入してはどうか。

市長 既に人参は有機のものを使用し、また、米は総社産である。良いことなので、導入を進めていきたい。



溝手 宣良

問 社会体育・文化活動について

市長 社会体育や文化・芸術活動の目的は何か。

市長 市民の体づくり、心、生き甲斐を作るためだと認識している。

問 トラブルが発生した場合の責任者は誰か。

文化スポーツ部長 各団体の責任者である。

問 管轄はどこになるか。

文化スポーツ部長 社会体育はスポーツ振興課、文化活動は文化芸術課、公民館活動は生涯学習課だ。

問 人間関係等のトラブルに悩んでいる人もいるが、例えば人権擁護委員等相談に応じてもらえる人や窓口を紹介するなどの周知はできないか。

市長 市にも限界があるが、



三上 周治

問 これからの公共施設の在り方についての考え方は

答 不要なものは売却などの処分をする

問 市以外が管理している公共施設の再活用について

市長 市内の交番・駐在所で施設移転等により活用された例はあるか。

市長 豪溪の駐在所は県から払い下げられた。

問 西部地域に新たな交番が建設されているが、既存の駐在所の活用方法は聞いているか。

市長 聞いていない。

問 移転後に既存の駐在所について、住民ニーズを踏まえて、その活用について岡山県等へお願いできないか。

市長 我が市から県へ照会する。

答 指導者と保護者間等聞き及んでいるものもある

問 社会体育等各種団体内でのトラブルを把握しているか

答 対岸の火事と捉えず、できるだけ寄り添いたい。

ケガの未然防止について

問 スポーツに真剣に取り組んでいる子は様々な理由からケガを訴えにくいので、学校での健康診断時に栄養状態や四肢の状態について特に注意してほしいがどうか。

市長 現場レベルで早期発見、痛いと言えぬ人間関係を作ることが大切だ。

教育長 部活動に厳しさは必要だが、心でも体でも痛い時、苦しい時にそう言える顧問と生徒であるべきだ。健康診断だけに頼るのではなく、日頃から気軽に話し合える場を持ち、家庭とも連携して、学校は生徒のことを一番と考えていくことが大切である。

市管理の公共施設で積極的に使っていない施設について

問 市管理の公共施設で積極的に使っていない施設は何件あるか。

市長 17施設ある。

問 それらの施設の具体的な利活用策はあるのか。

市長 今段階では地域の集会所が多い。希望があれば考える。

新庁舎建設後について

問 新庁舎建設後、環境水道部及び観光プロジェクト課の配置はどうか。

市長 全て新庁舎へ移す。

問 清音・山手出張所の機能は現状で維持するのか。

市長 現時点では清音出張所は残して使う、山手出張所は更地にする予定だが地元の



難波 正 吾

問 インフルエンザワクチンの接種状況はどうか

答 65歳以上の高齢者では10月末で約1万人が接種済みだ

問 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に多発する可能性があり、市としてどう対応していくのか。

市長 インフルエンザワクチンの接種を並行して行っているところであるが、両方をいっしょに考えていくことを心がけて市民を守っていきたい。

問 現時点での新型コロナウイルス感染症の発生状況はどうか。

市長 感染者は17人である。
問 新型コロナウイルス感染症に対する市長の決意はどうか。

問 国保税の減免制度について

市長 現在の申請及び給付状況はどうか。

市長 11月末時点で39件の申請で約741万円の減免決定をしている。

問 件数が少な過ぎるのではないか。

市長 納付書と一緒に制度のお知らせを同封しているが、見ていなかったという市民が多いのが現状だ。今後はさらに我々から声をかけるなどして、伝わるように努力する。



総務生活委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会では議案3件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

《11月定例会》

● 総社市職員給与条例の一部改正について（議案第66号）

新型コロナウイルス感染症の患者の搬送等に従事する職員に対し、手当を支給するため関係条文の整備を行うもの
問 一日に複数回の救急搬送も想定されるが、搬送を行った回数に応じて手当を支給するのか。

答 一日数回の搬送を行うことがあっても、国の制度に準ずるため手当の支給は回数ではなく日数で支給することとしている。

問 一日につき3千円の支給額は国の基準だろうか、30回分の予算でよいのか。また、消防士以外の保健師が同乗し

た場合はどうするのか。

答 10月以降の搬送等の件数から、この金額を計上している。大規模な発生等により、本市の保健師が同乗する場合には、総務費の一般管理費で支給したい。

● 令和2年度総社市一般会計補正予算（第10号）（議案第77号）（所管部分）

《補正予算の主な内容》

・ 美袋駅前活性化補助金、文書管理経費の増額が主なもの
問 美袋駅前活性化補助金の使途は何か。

答 今年度、西仮設住宅を解体するが、住宅の利活用や復興のシンボルとするため、美袋駅前住宅一棟を移設し、移動販売の拠点及び地域主体で運営する地域活性化拠点施設として活用することとしている。

問 文書配布嘱託員を廃止して全てを郵送に変更し、文書配布に係る経費の削減に取り組んだと聞いていたが、今回

郵券料を増額した理由は何か。
答 全件郵送にした効果は出ているが、郵便物の発送件数が増加傾向にあることから、増額した。

文教福祉委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会では議案10件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

《11月定例会》

● 総社市放課後児童クラブ指定管理者の指定について（議案第72号）

問 各放課後児童クラブで、スタッフの確保や児童の受入れ等、様々な課題があるが、どのように考えているのか。

答 本来、放課後児童クラブは、6年生までを受け入れるものだが、受け入れができていないところもあれば、できていないところもあり、様々な課題があることは認識している。今後もできる限り相談に

乗ったり、支援をしたりしていききたい。

● 令和2年度総社市一般会計補正予算（第10号）（議案第77号）（所管部分）

《補正予算の主な内容》

・ 緊急風しん抗体検査及び予防接種の手数料の増額
・ 未熟児養育医療費の増額
問 緊急風しん抗体検査受診者及び予防接種者が増大したとのことだが、当初の見込みと比べてどうか。

答 当初は、抗体検査受診者925人、予防接種者225人を見込んでいたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響が、それぞれの受診率が高くなっている。

問 未熟児養育医療費給付対象者の増加について、どのような理由が考えられるのか。早産や喫煙などの影響が考えられるのか。

答 今年度の4月から9月までの対象者は26人で、昨年度実績の24名を既に超えている。

産業建設委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会では議案3件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

《11月定例会》

● 総社市砂川公園指定管理者の指定について（議案第75号）

問 キャンプの需要が増えていられるが、砂川公園の現在の状況はどうか。
答 4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響で収益が下がっていたが、コロナ禍で、屋外レジャーの人气が高まり、現在は昨年度より収益が上がっている状況である。

● 令和2年度総社市一般会計補正予算（第10号）（議案第77号）（所管部分）

理由は、早産や喫煙だけでなく、不妊治療や妊娠前からの健康管理も含め、様々なことが影響していると考えられる。

委員会活動報告

産業建設委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会では議案5件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

《11月定例会》

● 総社市砂川公園指定管理者の指定について（議案第75号）

問 キャンプの需要が増えていられるが、砂川公園の現在の状況はどうか。
答 4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響で収益が下がっていたが、コロナ禍で、屋外レジャーの人气が高まり、現在は昨年度より収益が上がっている状況である。

● 令和2年度総社市一般会計補正予算（第10号）（議案第77号）（所管部分）

理由は、早産や喫煙だけでなく、不妊治療や妊娠前からの健康管理も含め、様々なことが影響していると考えられる。

● 令和2年度総社市水道事業会計補正予算（第4号）（議案第80号）

問 復興住宅整備工事において、屋根の塗装が必要とのことだが、この建物をどのくらいの期間使用する予定か。
答 50年から60年は整備をしていきながら使用したいと考えている。

● 令和2年度総社市水道事業会計補正予算（第4号）（議案第80号）
問 新型コロナウイルス感染症の影響で工事が遅れているが、全体的な工事スケジュールへの影響はどうか。
答 東部第5水源地の改造、小寺低区配水池の築造及びこの2箇所を接続する管工事の3つの工事を同時に進めている。東部第5水源地更新工事が新型コロナウイルス感染症の影響で遅れているが、残りの2つの工事もある程度期間内に事業完了ができるようスケジュールを変更しているところである。



新しく配備されたはしご付消防自動車

総務生活委員会

実施日	内容
1月16日	・総社市総合交通戦略の策定について
3月10日	・指定金融機関の評価について
5月11日	・働き方改革について ・雪舟生誕地公園整備について ・申請書や通知書における性別欄の全庁調査の結果及び改正状況について
8月5日	・第2次総社市総合計画後期基本計画について ・7月14日大雨に伴う避難所運営について(新型コロナウイルス感染症対策) ・総社市社会貢献表彰について ・雪舟生誕地公園の進捗状況について ・イメージキャラクターグッズの製作委託料について ・マイナンバーカード交付臨時窓口の開設について ・投票所入場券の様式変更について
11月17日	・第2次総社市総合計画後期基本計画について ・総社市国土強靱化地域計画について ・美袋駅前活性化事業について
12月10日	・第2次総社市総合計画後期基本計画について ・中期財政見直しについて ・市税等のスマートフォン収納導入について

産業建設委員会

実施日	内容
1月30日	・上水道料金の改定について ・赤米ヒカリノミ基金について
2月27日	・災害ゴミ処理施設(倉敷市水島)の現地視察
3月9日	・宅地耐震化推進事業について
4月22日	・市営斎場の現地調査
4月28日	・ため池ハザードマップの作成について ・高松田中西阿曾線改良工事について ・排水対策事業について ・復興住宅の整備について
6月22日	・お持ち帰りDEお得券の状況について ・新型コロナウイルス感染症に関する企業緊急アンケートについて
7月17日	・そうじゃ復活券事業について ・新型コロナ対策推進宣言について ・そうじゃ未来資金事業等の審査方法について
8月18日	・今後のイベント実施について ・新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の進捗について ・(仮称)福井支線3467号道改良事業について ・排水対策事業について ・溝口踏切拡幅事業について ・宿小山古墳の現地調査
11月11日	・宿小山古墳の文化財の指定について ・新型コロナウイルス感染症経済対策状況について ・総社移住・創業サポートセンター(仮称)について ・南北道の指定について ・市営住宅集約化事業について ・服部駅、岡山県立大学周辺の市街化編入に係る進捗について

常任委員会の所管事務調査等の実施状況

総務生活委員会、文教福祉委員会及び産業建設委員会は、市が行う政策が適切に実施されているかどうか調べるため、所管事務調査等を随時行っています。委員会は少人数であるため、能率的・合理的な審査が可能で、本会議に比べ審査の効率性が高まります。また、所属委員が専門的に審査を行うため、充実したものとなります。

令和2年1月から12月までの所管事務調査等の実施状況は次のとおりです。

〈文教福祉委員会〉



GIGA スクール用パソコンの納品が行われた常盤小学校

文教福祉委員会

実施日	内容
2月4日	・全国屈指の福祉文化先駆都市実現に向けた取組について ・第2期総社市子ども・子育て支援事業計画について ・平成30年7月豪雨災害仮設住宅入居者に対する再建先の調査結果について ・令和2年度国民健康保険の税率について ・令和2年度「歩得」健康商品券事業について ・重度要介護者介護用品等引換クーポン券交付事業について ・2020 そうじゃ吉備路マラソンについて ・総社小学校運動場等整備工事の進捗状況について ・令和2年度保育所等の申し込み状況について ・いじりの認定こども園園庭工事について ・GIGA スクール構想の実現について
3月11日	・新型コロナウイルス感染症対策について ・新型コロナウイルス感染症対策に伴う休校休園の現状について
4月16日	・2020 そうじゃ吉備路マラソンの決算状況について ・総社市の新型コロナウイルス感染症に対応した医療継続モデルについて ・総社デニムマスクの取組について ・学校園の現状と今後について ・保育所の入所状況と今後の見直しについて
6月18日	・学校園における新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策について ・総社デニムマスクの取組について
6月29日	・新型コロナウイルス感染症対策について
7月20日	・総社デニムマスクの取組について ・学校施設長寿命化計画について ・歩得商品券事業について ・ひとり親世帯臨時特別給付金について
9月23日	・学校給食における異物混入発生時の対応について ・新型コロナウイルス対応に伴う臨時休校中の意識調査の結果について
10月13日	・総社市の小・中学校等における新型コロナ感染発生時の具体的な対応方針について ・学校給食異物混入時の対応見直しについて ・成人記念式の開催について
12月11日	・第8期介護保険事業計画について ・令和3年度歩得健康商品券事業の実施について ・GIGA スクールの進捗状況について ・令和3年総社市成人記念式について ・保育士支援金の見直しについて
12月18日	・放課後児童クラブの運営状況等について

〈総務生活委員会〉



総合交通戦略で重要な位置付けとなる雪舟くん

〈産業建設委員会〉



8月18日宿小山古墳の現地調査
担当課職員から発掘状況を聞く

復興に向けて・その軌跡 (vol.9) 役割を終えた西・昭和仮設住宅、次のステージへ

平成30年7月豪雨災害で被災された方々を温かい気持ちにさせた木造平屋の仮設住宅が、その役割を終えました。今後、昭和地区の仮設住宅は復興住宅として活用されます。西仮設住宅の一部は、昭和地区の活性化のために美袋駅前広場に移築され、喫茶機能を持った施設として市民の憩いの場へと新たな役割を担います。

当時被災された方々は地域の体育館や公民館などで不自由な生活を余儀なくされていました。そのような状況の中で建設され、それぞれの仮設住宅では新たなコミュニティが生まれました。

西仮設住宅の集会所で行われていた「〇カフェ」で、広聴広報委員会の委員は色々な事業を見学し、少しずつ笑顔が増えてい

く被災者の姿を見ることができました。今後、仮設住宅での生活が良い経験になったと言えるときが来ることを願うばかりです。

先日、神在小学校の校長先生から、「仮設住宅から通学していた最後の児童が自宅から通学できるようになり、全員が自宅通学になった。」と、喜びの報告がありました。

一方で未だ29人(令和2年12月31日現在)の方々が仮設住宅で生活をしています。広聴広報委

員会は、決して「平成30年7月豪雨」を忘れることなく、被災された方が全員元の生活に戻るまで見守り続けます。



一部が美袋駅前で活用される西仮設住宅

(三上周治)

「東京オリンピック日本代表に内定」
新谷仁美選手(総社市出身)を
応援しています!



懸垂幕の除幕式

昨年コロナ禍で大変な一年でした。しかし、流行語大賞にもあったように「鬼滅の刃」や「NiziU」など皆様の心を和ませてくれるものもあったと思います。

今年も新型コロナウイルスのワクチン開発にも期待が持てます。誰もが、かかるかもしれないこの感染症を正確に認識して、感染者を中傷することのないようにしていきたいものです。

今年の夏はオリンピックも楽しみですね。議会も皆様と共に、新谷仁美選手をしっかり応援していきます。

(岡崎亨一)

◆広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

委員長	赤澤 康宏
副委員長	三上 周治
委員	山田 雅徳
委員	溝手 宣良
委員	三宅 啓介
委員	岡崎 亨一
委員	頓宮美津子

編集後記